

道産未利用木材を用いた木製器の開発

Development of Wooden Plate that Uses Unused Wood of Hokkaido

製品技術部 岩越 睦郎

■支援の背景

店舗で使用する木製器の素材（大径木）が減少してきている現状を打開するために道内の小径木を有効に活用できる集成材を用いた木製器を検討したいとの相談があり、道内の白樺材の利用について検討、指導しました。白樺材は道内の各地に未利用の状態であることから、材料確保が容易であると考えました。指導は、白樺の乾燥、接着手法、仕上げの塗装について行いました。

■支援の要点

1. 白樺の乾燥（集成前の含水率の調整）
2. 耐水性、耐久性のある接着剤の選定
3. 生地研磨、着色塗装の最適化



白樺の切削加工品



着色塗装仕上げ品

■支援の成果

1. 使用中に変形、ワレ等が出にくい仕上げができるようになりました。
2. 耐久性のある塗装仕上げした木製品を開発しました。

デリシャス(株) 札幌市豊平区月寒東3条17丁目1-27 Tel. 011-855-7733